

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2018-23596(P2018-23596A)
 【公開日】平成30年2月15日(2018.2.15)
 【年通号数】公開・登録公報2018-006
 【出願番号】特願2016-157340(P2016-157340)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、
 識別情報を所定方向へと可変表示する可変表示手段と、
 所定の予告演出を実行可能な予告演出実行手段と、

を備え、

前記所定の予告演出は、前記可変表示の開始時に前記識別情報の表示態様を視認不可または視認困難とするように実行され、

前記識別情報は、前記所定の予告演出が実行される際に、該所定の予告演出の実行期間の経過後に前記所定方向への可変表示の開始が可能であり、

前記所定の予告演出は、有利状態となる期待度を示唆する演出であって前記識別情報の一部分または全体を隠す態様で実行される演出であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(手段 A) 上記目的を達成するため、本発明の遊技機は、識別情報(例えば、飾り図柄など)を所定方向へと可変表示する可変表示手段(例えば、画像表示装置 5 など)と、所定の予告演出(例えば、全画面予告演出など)を実行可能な予告演出実行手段(例えば、ステップ S 3 2 2 A、S 3 4 4 A の処理を実行する演出制御用 CPU 1 2 0 など)と、を備え、前記所定の予告演出は、前記可変表示の開始時に前記識別情報の表示態様を視認不可または視認困難とするように実行され(例えば、ステップ S 3 2 2 A、S 3 4 4 A の処理を実行する演出制御用 CPU 1 2 0 により、図 2 7 (B 2)、図 2 9 (B 2)または図 3 1 (B 2)に示すような飾り図柄が視認不可になるブラックアウト演出など)、前記識別情報は、前記所定の予告演出が実行される際に、該所定の予告演出の実行期間の経過後に前記所定方向への可変表示の開始が可能であり、(例えば、ステップ S 3 2 2 A の処理を実行する演出制御用 CPU 1 2 0 により、図 2 7 (B 2)、図 2 9 (B 2)または図 3 1 (B 2)に示すブラックアウト演出の実行期間の経過後に図 2 7 (D 2)、(E 2)、図

29(D)、(E)または図31(D2)に示すように飾り図柄の順方向への変動が開始されるなど)前記所定の予告演出は、有利状態となる期待度を示唆する演出であって前記識別情報の一部分または全体を隠す態様で実行される演出である(例えば、全画面予告演出は、図21(B)に示すようにハズレの場合よりも大当りの場合の方が表示されやすく、飾り図柄の全体を隠す態様の演出(図27(B2)参照)であるなど)、ようにしてもよい。このような構成によれば、識別情報の動き出しがわかりにくくなってしまうことと識別情報の動き出しがわかりにくくなってしまうことを防止でき遊技の興趣を向上できる

。

(1)上記目的を達成するため、本発明の他の遊技機は、遊技が可能な遊技機(例えば、パチンコ遊技機1など)であって、識別情報(例えば、飾り図柄など)を所定方向へと可変表示する可変表示手段(例えば、画像表示装置5など)と、所定の予告演出(例えば、全画面予告演出など)を実行可能な予告演出実行手段(例えば、ステップS322A、S344Aの処理を実行する演出制御用CPU120など)と、を備え、前記所定の予告演出は、前記可変表示の開始時に前記識別情報の表示態様を視認不可または視認困難とするように実行され(例えば、ステップS322A、S344Aの処理を実行する演出制御用CPU120により、図27(B2)、図29(B2)または図31(B2)に示すような飾り図柄が視認不可になるブラックアウト演出など)、前記識別情報は、前記所定の予告演出が実行される際に、該所定の予告演出の実行期間の経過後に前記所定方向への可変表示の開始が可能である(例えば、ステップS322Aの処理を実行する演出制御用CPU120により、図27(B2)、図29(B2)または図31(B2)に示すブラックアウト演出の実行期間の経過後に図27(D2)、(E2)、図29(D)、(E)または図31(D2)に示すように飾り図柄の順方向への変動が開始されるなど)。このような構成によれば、識別情報の動き出しがわかりにくくなってしまうことを防止でき、遊技の興趣を向上できる。